

関係者ヒアリングを踏まえた容器包装リサイクル制度見直しの主な論点

容器包装リサイクル法の評価と見直しの基本的方向

個別課題

- 1 排出抑制及び再使用
 - 排出抑制のために各主体が果たすべき役割
 - リターナブル容器の利用促進
 - その他の排出抑制策
- 2 分別収集
 - 市町村及び事業者の責任範囲
 - 分別基準適合物の品質向上
 - 店頭回収や集団回収の位置付け
- 3 再商品化
 - 再商品化手法（特にプラスチック製容器包装）
 - 再商品化製品の販路拡大
 - 再商品化義務量のあり方
 - 再商品化に適した容器包装の設計、素材選択
- 4 その他
 - 容器包装の範囲
 - 事業系容器包装廃棄物の取扱
 - 紙製容器包装の取扱
 - 小規模事業者の適用除外
 - ただ乗り事業者対策
 - 指定法人のあり方
 - 容器包装廃棄物の輸出の位置付け
 - 識別表示のあり方
 - 普及啓発・環境教育